



おおとり 大 鴻

令和6年 7月18日
文責：校長 村上 重行

日本の伝統を学ぶ茶道教室

後藤 宗清先生を講師にお迎えし、7月9日（火）から3日間にわたり、茶道教室を開催しました。全学年の生徒が、茶道を通して礼儀作法や日本の伝統や文化に触れる貴重な体験をしました。

日頃正座することが少ないため、足がしびれてしまう生徒もいましたが、その経験も大切だと先生から教わりながら姿勢を崩すことなくがんばっていました。

初めての経験が多かった1年生は和菓子の甘さが洋菓子と違うことや、点てていただいたお茶のおいしさに驚く生徒もいました。



グローバル時代を生き抜く生徒の育成

文部科学省は、「グローバル人材」の概念を要素Ⅰ：語学力・コミュニケーション能力 要素Ⅱ：主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感 要素Ⅲ：異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティと定義しています。

本校ではそうした力を育成するため、2年生が7月1日（月）1年生が7月3日（水）にオンライン英会話をし、3年生は6月11日（火）総合学習で異文化理解としてAPUの学生との交流を行いました。今後もオンライン英会話や海外の方との意見交流などを通して、将来グローバル時代に対応できる生徒の育成を目指していきます。



プロのスタントマンによる交通安全教室

7月5日（金）、大分中央警察署、JA共済、シャドウスタントプロダクションズの方々をお迎えして、交通安全教室が行われました。

危険な自転車走行に伴う自動車と自転車の衝突実験の衝撃や、違反運転による交通事故の一例をスタントマンが実演することで、危険性を疑似体験しました。実際どうすれば事故が起らなかったのかを生徒の代表が実技することにより、理解を深めることができました。これから夏休みに入りますが「自分の命は自分で守る。ほかの人の命を奪うような行動を絶対にしない。」ことをご家庭でも子どもたちへの声掛けをお願いします。



キャリア教育（進路学習）

キャリアの形成にとって、自らの力で生き方を選択していくことができるよう必要な能力や態度を身に付けることが大切です。1年生は職業講話を通して、3年生は進路PTAでの高校説明会を通して自分の将来を考える機会を得ることができました。

1年生は7月1日（月）にパティシエの白神さん、スポーツジム経営で人力車夫の津田さん、消防士の小野さん、アスパラ農家の衛藤さんの話を聴き、働くために求められる資質能力について考える機会になりました。3年生は大分県立大分西高等学校、大分県立大分舞鶴高等学校、大分東明高校から各学校の特色や進路先について説明を受け、自分の進路選択を親子で考える良い機会となりました。1年生は身近な方へのインタビューや今回の職業講話を通して、「人はなぜ働くのか」について深く考えていく予定です。3年生は進路目標を設定しながら、まずは受験生としての意識を高め、学習の力を伸ばしていって欲しいと願っています。



人権講演会

人権を大切にすることが附中生としての気品であり、魅力であるということを入学式、始業式で話してきました。7月12日（金）は県人権問題講師団講師で活躍されている赤峯友子さんをお招きし、「仲間づくり～差別を許さない心～」と題して講演をしていただきました。差別をする人がいるから差別が生まれるということ、差別は「ない」のではなく「見えにくい」「気づきにくい」ということなどをコロナ禍での様子を振り返りながらお話しされるとともに、自分を大切にすることやインターネットトラブルについて、差別を許さない心が大切であることなど多岐にわたって話していただきました。

